

# Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は (L) 表示です。

平成13年11月22日 作成  
平成16年11月 8日 更新

BOX No.171801

車両情報

ダイハツ MAX

平成13年11月～

L95#/96#系

1/2ページ

ES-89Light

Type N.L.

Opt.

ドアロックリレーNLⅢ (EP070)

## 平成15年1月以降の車両に取り付け時は、必ず2/2ページを参照のこと。

① L端子の配線先は、年式により異なります。

中継  
緑色6Pカプラ



L端子(茶)  
白/赤

中継  
青色8Pカプラ



L端子(茶)  
白/赤

① 平成15年1月以前の車両は以下の手順で行う。

### A/T車設定が必要な行のみのみ

(A/T車設定作業について)  
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のキースイッチをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)Pレンジに戻す。
- ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤ 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

### ① 注意事項 (専用ハーネスとPポジションの配線)

平成15年1月以降の車両は、始動回路、及びエンジンコントロール回路が変更されています。専用ハーネス(A101P)を使ってそのまま取り付けると、走行中にメーターのエンジンチェックランプが点灯する場合があります。2/2ページに、①専用ハーネス、②Pポジションの配線についての記載をしてあるので、参照の上取り付けしてください。専用ハーネスは、A101PMになりますので、購入する前に必ず年式を確認してください。

① 平成14年12月までの車両  
コラムカバー内  
キーシリンダー直付け

専用ハーネス  
A101P

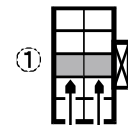
① コラムカバーはステアリングの裏側に2本隠れネジあり。

① IBLightは、ドアロックリレーNo.001/NLR(EP028)が必要です。取り付けは、BOX No.200001を参照。

① キーフリーシステム(メーカーオプションの電子カードキー)装着車はエンジンスターターは取り付けできません。

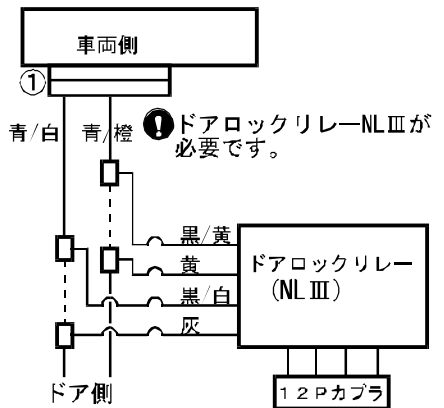
### ドアロック・アンロック

サイドカバー内右側中継  
白色10Pカプラ



L  
アンロック(青/橙)  
青/橙

L  
ドアロック(青/白)  
青/白



① ドアロックリレーNLⅢが必要です。

----部は車両配線をカットする  
↓  
ESR-89Lightへ

足踏み式Pブレーキ付き車のみ  
ブレーキ根本黒色1Pカプラ

Pブレーキ(橙)  
赤

一体型コラムカバー内下側  
黄色カプラの左側  
白色6Pカプラ



ホーン(緑)  
灰

J/B内右下側  
青色10Pカプラ



ドア(紫)  
白/赤

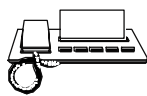
① 旧ES-89Lightでバグアラーム機能を使用する場合は、ドア検出ユニット(別売)が必要です。

配線内容(受信機CN2線色)  
車両配線色

止めネジ等



① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。



# Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は **L** 表示です。

平成13年11月22日 作成  
平成16年11月 8日 更新

BOX No.171801

車両情報

ダイハツ MAX

平成15年1月～

L95#/96#系

2/2ページ

ES-89Light

Type N.L.

Opt.

ドアロックリレーNLⅢ (EP070)

平成15年1月以降の車両は、必ずこのページ参照のこと

## ① 注意事項

クラッキング固定時間の設定（セルモータを回す時間の変更）機能は、使用できません。誤って設定を行うとクラッキング時間が短くなりますのでこの設定は行わないでください。

① CN2のPポジション（青色）配線を以下の通りに必ず接続してください。また、左下記の手順でフットブレーキを使用して、A/T車設定を行ってください。

フットブレーキ上側  
黒色又は茶色2Pカバー

① 必ず配線してください。  
(通常時：0Vで、フットブレーキを踏んだとき：12V)



Pポジション  
緑/黄

① オプションリレーの（赤）に接続

① 平成15年1月以降の車両は、専用ハーネスがA101PMになります。購入する前に年式を確認してください。

コラムカバー内  
キーシリンダー直付け

専用ハーネス  
A101PM

① 旧Lightは、ドアロックリレーNo.001/NLR (EP028)が必要です。取り付けは、BOX No.200001を参照。

① キーフリーシステム（メーカーオプションの電子カードキー）装着車はエンジンスターターは取り付けできません。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

## A/T車設定が必要な手順のみ

(A/T車設定作業について) 配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のキースイッチをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤ 設定完了。

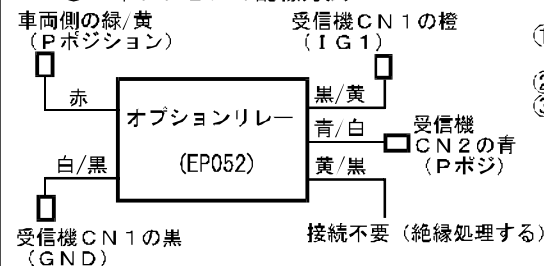
※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)  
車両配線色

旧モデルは、オプションリレー（別売）を使用して、必ずCN2のPポジションを下記の指示通りに接続すること。

該当機種：旧 ES-89Pico/Light

## ① Pポジションの配線方法



- ① オプションリレー（別売）を使用して、左図のようにPポジション配線を接続してください。
- ② 受信機のモードスイッチ2番をONにしてください。
- ③ A/T車設定が必要な機種は、フットブレーキでA/T車設定を行ってください。（設定手順は、左下記を参照）

① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.